

サービス・ニュース Service & News

新聞の閲覧について

1. 29紙の新聞をご用意しています

場所: 2階・パープルゾーン

2. 過去の新聞を保管しています

保存期間は、全国紙5紙と東京新聞は当月を含まない6ヶ月、英字新聞は1年、その他専門紙は3年です。ご希望の場合は2階カウンターへお申込みください。

3. 2階・オンラインデータベース利用席で新聞記事の検索が可能です

◎記事のキーワード検索ができます。
検索結果をプリントアウトすることができます。A4・モノクロ一枚20円。

◎データベースのご利用は千代田区の図書貸出券が必要です。
2階カウンターまでお申込みください。

新聞の記事検索ができるオンラインデータベース一覧

席	データベース名	新聞名
1	聞蔵II	朝日新聞
2	ヨミダス歴史館	読売新聞
3	毎索	毎日新聞
7	日経テレコン21	日経系列新聞

レポートします! 日比谷朗読サロン

無料ですが、タタのサロンじゃありません。当館では、毎年2回、視覚に障害を持つ人による朗読グループ「こぼここの会」の朗読者を迎え、大人向けの朗読サロンを開催しています。朗読者の方は本を目で読むことができませんで、点字を指先で触りながら読まれます。また、デジタル録音図書「デイジー」※を使い、音声で聴きながら、その言葉どおりに朗読しています。出演者の多くは後天性の障害を持っていて、朗読を人前で披露するには点字を覚えて読んで、音声で聴きながら朗読する必要があると、特殊な技能を身につける必要があります。しかし、その朗読は、高度な技術を感じさせないほど自然で、すばらしいものです。ぜひ、皆さまの目と耳と心とで、確かめてください。

写真は、11月23日に開催された朗読サロンの様子。森嶋外「高瀬舟」などの名作に、参加者は聴き入っていました。

◎次の開催: 2013年5月予定

「江戸を掘る」古泉弘著

おすすめる人 水本 和美

「考古学」といえば、エジプトのピラミッド、邪馬台国、三内丸山遺跡などの発掘のイメージが強いですが、江戸時代の遺跡も発掘調査されています。この本は、江戸遺跡の考古学的研究(実は千代田区の都立二橋高校地点の発掘が大きなきっかけ)の成果や意義が豊富な調査写真とともに紹介されています。江戸遺跡研究の先駆けとなった本で、私も学生時代に読みましたが今も学ぶことの多い一冊です。

「昭和の名将と愚将」半藤一利 保坂正康著

おすすめる人 島貫 俊秀

図書フロア総括責任者 島貫 俊秀

この本は旧日本軍の代表的人物22人の評価から、リーダーの本質について問う一冊。日本が重大な問題に直面する時に政治とビジネスの場でリーダーシップについて論じられます。戦争は愚かな行為ですが、究極の選択をする際、国家の命運を左右する事業に委ねられます。その遂行にはリーダーの資質の確かな判断が求められます。彼らの意思決定は案外、ビジネスの場において通じるものがあるのではないか。

ZONE pick up! Green Zone

■3F図書フロア

<哲学・歴史・自然科学・技術工学>などの本を集めたグリーンゾーン常設展示『世界のミステリー紀行』

現在のテーマ「神社めぐり!」

グリーンゾーンの奥に、世界の不思議な本を集めた書架があることをご存知ですか? 定期的にテーマを変えて展示しています。2013年、新しい年の幕開け。「初詣はどこに?」「そもそも、神社って何?」そんな会話が飛びかうのもこの時期。神社の由来や神様についての本をご紹介します。

グリーンゾーンを楽しむセクション展示

『冬を楽しむ5つの方法』

寒さが厳しい季節、心も身体も温かく過ごしたいものです。当館には冬を乗り切る知恵が書かれている本が揃っています。「冬に食べたいもの」「冬に着たいもの」「冬に読みたいもの」「冬を楽しむ景色」などを集めて展示します。楽しく冬を乗り切りましょう。

◆関連本紹介

『神使像図鑑 神使になった動物たち』

福田博通著 桐書房 2012年

全国各地の神社やお寺に置かれた多種多様な動物像を楽しめる一冊。

『ちひろ冬の画集』

いわずと知れた著者 講談社 2010年

ほのぼのとした冬をテーマにした、絵画集。冬を楽しむ子供たちの姿が淡い色彩で幻想的に描かれています。

現在行っている展示

2F オレンジゾーン

<オススメ>『UPDATE-ビジネスや仕事に役立つ時事ネタ棚』

政治、経済、法律、社会について、関心の高いテーマを取り上げ、随時アップデートしている展示です。

■セクション展示▶『データベース・日経テレコン21』

都内初『アメリカンシェルフ』

去る11月16日(金)、千代田区とアメリカ大使館とが友好の式典を実施。大使館から寄贈された本を展示する書架ができました。アメリカに関する書籍や資料などをご覧ください。

2F パープルゾーン

<食べたい本>『江戸っ子と「食」』

蕎麦に鰻、鮓、天ぷら……現代も続く人気食から注目の江戸東京野菜まで、江戸の食文化を紹介しています。

■メイン展示▶『火事と喧嘩は江戸の華』■三角展示台▶『徳川将軍家の器』(1/4~) ■ガラスケース▶『新春へびまつり』『日本蛇類図譜』より(1/4~)

3F ブルーゾーン

<NEW!>『5・7・5(+7・7)~短歌、俳句、川柳に親しむ~』

意外と身近な17&31文字の世界。短歌、俳句などの鑑賞本や歳時記、川柳は江戸から現代まで紹介しています。

■メイン展示▶『ちよカル』<AREA3-丸の内・日比谷・永田町・霞ヶ関>『文学賞シリーズ-Literary Award』『岸田國土戯曲賞』(~/1/20)『全米批評家協会賞』(~/2/17)『横溝正史ミステリ大賞』(1/22~)

「図書館川柳」を募集中!

図書館に対する熱い気持ちを十七文字に込めてみませんか? お好きなテーマで、自由な発想で、楽しい川柳をお待ちしています。応募作品は、年明けより随時館内に提示します。

●応募方法: 展示棚の応募用紙に、①川柳②お名前(ペンネーム可)を記入し、応募箱に入れてください。

●締切: 2013年2月28日

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

徳川将軍家の器

千代田区立日比谷図書文化館では、平成24年度の文化財特別展として『徳川将軍家の器』を開催します。この展示は、明暦の大火(1657年)によって焼失した江戸城の本丸御殿のものと考えられる、江戸城跡の発掘資料を、一同に展示する初めての催事になります。今では焼けてこわれてしまった美しいものは、もとはどれほど美しいものであったことか。本展では、九州陶磁文化館 出光美術館の青花や青磁、大阪市立美術館の盛期鍋島など数多くの美術作品を鑑賞しながら、そこに歴史のなごみをはさめることが出来ます。

平成25年 1月19日(土) ~ 3月3日(日)

【主催】日比谷図書文化館 文化財事務室
【場所】千代田区立日比谷図書文化館 1階 特別展示室
【展示期間】平成25年1月19日(土)~同3月3日(日)
【開室時間】月~土 10:00~18:00 日・祝 10:00~17:00
※休館日: 1月21日(月)、2月18日(月)、2月19日(火)は展示替えのため休室いたします。【観覧料】無料

日比谷図書文化館で開催する今年度の特別展は、『徳川将軍家の器』。江戸城跡の発掘調査で発見された陶磁器類を佐賀や大阪、東京の美術館博物館で大切に伝えられている美術作品とともに展示。江戸城本丸御殿の暮らしぶりを考えます。

特別展記念講演会

講演会 ① 「世界の中の肥前磁器」
日時: 2013年1月19日(土) 14:00~16:00
講師: 大橋 康二(佐賀県立九州陶磁文化館 特別学芸顧問)

講演会 ② 「江戸城本丸御殿の構造と生活」
日時: 2013年2月24日(日) 14:00~16:00
講師: 深井 雅海(徳川林政史研究所 副所長)

会場: 4階スタジオプラス(小ホール)
定員: 60名(先着順)
参加費: 各回400円(資料代を含む)
申し込み: 各回、開催前日までに、電話またはメールのいずれか。※定員に達し次第終了いたします。
申し込み先: 日比谷図書文化館 文化財事務室
電話: 03-3502-3348
メール: rekimin@vesta.ocn.ne.jp

calendar 開館時間: 平日10時~22時、土曜10時~19時、日祝10時~17時 休館日

2013年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2013年 2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

access

東京メトロ ●千代田線 ●日比谷線 ●丸の内線 ●三田線 「内幸町」徒歩3分

駐車場 当施設に駐車場はございません。公共機関をご利用ください。

お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL: 施設代表 03-3502-3340
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL: http://hibiyal.jp


特別展関連講座 ※内容は、若干変更があります。

講座 ①
1/31(木)

「掘り出された「徳川将軍家の器」

江戸城跡から発掘された徳川将軍家の器の内容について、江戸遺跡との比較とともに詳しくお話しします。

■開催日:1月31日(木)
■講師:水本 和美(日比谷図書文化館文化財調査指導員、東京藝術大学大学院美術学部 教育研究助手)



講座 ②
2/7(木)

「皇帝の器～元代から明代の中国官窯～」

徳川将軍家の器に対して、中国皇帝の器はいかに制作され、どんな内容であったのか、元代から明代までの美術品、中国官窯での発掘の成果などからお話しします。

■開催日:2月7日(木)
■講師:金沢 陽(出光美術館 学芸員)



講座 ③
2/21(木)

「鍋島焼の文様～戸栗美術館収蔵品を中心に～」(仮題)

鍋島焼の文様デザインやその意味について、戸栗美術館のコレクションなどからお話しします。

■開催日:2月21日(木) ■講師:杉谷 香代子(戸栗美術館 学芸員)

講座 ④
2/28(木)

「文化のグランドデザインと儀礼の器」(仮題)

器がどんな場面で使われたのか、武家の儀礼や朝鮮通信使の饗応など、文化的側面からお話しします。

■開催日:2月28日(木) ■講師:堀内 秀樹(東京大学埋蔵文化財調査室)

上記講座お申し込み

■場所:日比谷図書文化館 4階スタジオプラス(小ホール)
■時間:各回とも19:00～20:30(90分)
■受講料:各回200円 ■定員:各60名(先着順)
■応募:各回、開催前日までに電話またはEメールのいずれか。
(03-3502-3348、rekimin@vesta.ocn.ne.jp)
■締切:定員に達し次第、終了いたします
■申込先・問合せ:日比谷図書文化館 文化財事務室

展示解説 会期中の土・日を含む5回開催。

1F 特別展示室にて担当学芸員が解説します。	2月7日(木)	18:00～18:30
	2月21日(木)	18:00～18:30
	2月23日(土)	13:30～14:00
※予約は必要ございません。直接展示室にお越しください。	2月28日(木)	18:00～18:30
	3月3日(日)	14:00～15:00

研究会の開催

特別展の会期中に、近世陶磁研究会第3回大会が開催されます。生産地の研究者も多数参加しますので、展示と併せて聴講いただければ、より深く陶磁器を学ぶことができます(より深く知りたい方向け)。

【江戸の武家地出土の肥前磁器～罹災資料と初期色絵・鍋島・柿右衛門～】(近世陶磁研究会 第3回大会)

江戸の武家屋敷から出土する陶磁器の生産と流通の諸相を把握するものです。今回は、(1)明暦3年、天和2年、元禄16年の3つの大火資料からみたその制作年代、(2)生産遺跡からみた色絵磁器の製作技術の変化と様式の変遷、(3)江戸城、大名屋敷、旗本屋敷の比較を通じたその受容について2日間を通して検討します。

- 日時:2月16日(土)13:00～18:00・17日(日)10:15～16:30
- 場所:日比谷図書文化館 地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 受講料:無料、ただし、資料代別途(近世陶磁研究会作成資料集)。
- 定員:50名(先着順)
- 応募:電話またはEメールのいずれか。(03-3502-3348、rekimin@vesta.ocn.ne.jp)
- 締切:2月1日(金)(定員に達し次第、終了いたします)
- 申込先・問合せ:日比谷図書文化館 文化財事務室

上記の特別展関連企画 お申込み・お問合せ

千代田区立 日比谷図書文化館 文化財事務室
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 文化財事務室
電話:03-3502-3348
メール:rekimin@vesta.ocn.ne.jp

日比谷カレッジ event schedule

1・2月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

1/9 (水)ほか

日本歴史文化講座(ヒスカル) 日本の考古①縄文、弥生時代(全10回)

国立歴史民俗博物館勤務の経験を持ち、現在も精力的に発掘を続ける講師が、日本の縄文時代と弥生時代、この1万数千年にわたる時代を、それぞれの時代の社会構造を中心に最新情報を交えて解説します。(主催:俳敬文舎)

■日時:第9回 1月9日(水) 弥生時代の男女像ー農耕文化が土偶を変えたー 第10回 1月23日(水) イレズミから探る邪馬台国の位置 いずれも14:00～16:00(13:30より受付)

■会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
■講師:設楽 博巳(東京大学教授) ■定員:60名 ■参加費:各回 2000円


1/11 (金)

千代田区民講座 市立船橋高校サッカー部におけるチームマネジメント

～目標達成に向けての組織づくりと人材育成について～

サッカーを通じた人間教育を推進し、チームを全国高校総体で優勝7回、全国高校サッカー選手権で優勝3回に導いた実績を持つ講師に、目標達成に向けての組織づくりと人材育成についてお話いただきます。

■日時:1月11日(金)19:00～20:30(18:30より受付)
■会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
■講師:石渡 靖之(船橋市立船橋高等学校 教頭)
■定員:60名 ■参加費:無料



1/12 (土)

カンボジアの子ども達の笑顔のために～カンブリア宮殿、NHKで話題の社会起業家が語る～

“子どもが売られない世界をつくる”活動をしている「かものはしプロジェクト」から講師をお招きし、東南アジアの児童買春の実態、カンボジアを中心にこの10年間展開してきた活動についてご紹介します。(主催:世界連邦21世紀フォーラム)


■日時:1月12日(土)14:00～16:30(13:30より受付)
■会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
■講師:村田 早耶香(NPO法人かものはしプロジェクト 共同代表)
■定員:60名 ■参加費:3000円

1/14 (月・祝)

2013年は主体的に生きる! 目標を明確にするビジョンマップセミナー

ビジョンマップは、雑誌などから気になる写真・画像やフレーズを切り抜き、1枚の画用紙に貼り合わせて作成します。漠然としたイメージを一旦外に出していただくことで、自分が望んでいたものが具体的にわかります。今年は自分の目標や、やりたいことを明確にしてスタートしましょう!(主催:有限会社ルエカ)

■日時:1月14日(月・祝)13:30～16:30(13:15より受付)
■会場:4階 スタジオプラス
■講師:原村 和子(国際コーチ連盟プロフェッショナル認定コーチ) ■定員:40名 ■参加費:2000円




1/18 (金)ほか

〈語り芝居〉語り女たち

北村薫著『語り女たち』(新潮文庫刊)より8話を舞台公演します。不思議な体験を語る「語り女」の女と「聞き手」の男によって繰り広げられる神秘的で美しいものがたりの世界へ誘います。※19日は北村薫先生のご挨拶とサイン会を予定しております。

■日時:1月18日(金)①14:00～16:00、②19:00～21:00 19日(土)③13:30～16:00(作家ご挨拶含) 20日(日)④13:00～15:00 ※各回30分前より受付

■会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
■出演:森本 緑、萩原 萌、小西 めぐみ、平島 茜、千葉 おもちゃ、かのこ、他
■企画・制作:モリモトユカリ・プロデュース ■脚色・構成:森本 緑・井上 勝司
■演出:井上 勝司 ■定員:200名 ■参加費:3300円(自由席)




▶参加申込:電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民割引のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

1/22 (火)

江戸歴史講座 第14回 「徳川家の茶道具ー宝物としての賞玩ー」

徳川将軍家は最大の茶道具コレクターでした。現在、博物館や美術館に所蔵され、現存しているものに絞っても120点余に達し、うち家康が所持したものは40点弱といわれています。江戸幕府成立期は、「数寄道具」という価値観が崩壊し、新たに「茶道具は宝物」という見方が生まれる過渡期でもありました。その新旧の価値観の相違をたどりつつ、現存する徳川家の茶道具の魅力を紹介いたします。

■日時:1月22日(火)19:00～20:30(18:30より受付)
■会場:4階 スタジオプラス(小ホール) ■講師:竹内 順一(永青文庫館長)
■定員:60名 ■参加費:1000円(千代田区民は500円)
※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。




1/25 (金)

iPadでも学ぶデータベース「日経テレコン21」検索セミナー ビジネスにも就活にも役立つ企業情報検索

iPadでも学ぶデータベース講座の第4回。日経各紙の記事検索から、企業検索、人事検索、データ・統計検索など、ビジネスパーソンや就職活動中の方に大変役立つ情報が入手できるデータベース「日経テレコン21」を使いこなせるようになるための講座です。

■日時:1月25日(金)18:30～20:00(18:00より受付)
■会場:3階 図書フロア スタッフ作業室
■講師:片寄 賢史(日経メディアマーケティング(株))
■定員:10名 ■参加費:無料




1/31 (木)ほか

女流作家は語る～書くこと、生きること～(全3回) 第1回 井上 荒野「幸福の絶対値」

人生を自分らしく、より味わい深いものとするために女流作家の方々から様々な視点でお話しいただきます。第1回は、直木賞作家の井上荒野氏に自身の家庭問題を通して「幸福とは何か」「人間の価値とは何か」「いじめ問題」などをテーマにお話しいただきます。(主催:財団法人上廣倫理財団)

■日時:1月31日(木)18:30～20:00(18:00より受付)
■会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
■講師:井上 荒野(作家) ■定員:200名
■参加費:500円(千代田区民・学生は無料)
<第2・3回 予告> 第2回 2月28日(木) 青木 奈緒(作家) 第3回 3月27日(水) 岸本 葉子(エッセイスト)
※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

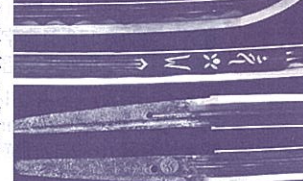


2/4 (月)

江戸歴史講座 第15回 「徳川家の刀鍛冶ー康継から清磨ー」

江戸幕府草創期のお抱え鍛冶であった越前康継から、幕末に名工と名を馳せながらも酒毒のために作刀ができなくなり自害した源清磨まで、江戸時代を通じて活躍した刀鍛冶たちの活躍を代表的な作品の画像で紹介し、その作風やエピソードをお話しします。

■日時:2月4日(月)19:00～20:30(18:30より受付)
■会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
■講師:原田 一敏(東京芸術大学 美術学教授)
■定員:60名 ■参加費:1000円(千代田区民は500円)
※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



2/22 (金)ほか

星のソムリエ®と夜空のピクニック(全3回) 第1回 夜空の地図を広げてみよう

あなたは、いつ夜空を見上げましたか?意外とその魅力を忘れがちではないでしょうか。星のソムリエ®と身近な星、その先にある宇宙の魅力を映像やスライドを交え初心者でも分かりやすく、カジュアルな雰囲気です。夜空の観察も行う予定です。

■日時:2月22日(金)19:00～20:30(18:30より受付)
■会場:1階 ライブラリー ショップ&カフェ(1ドリンク付き)
■講師:小幡 真希(星のソムリエ®みたか) 撮影:皆川 敏春
■定員:30名 ■参加費:3500円(3回分、1回目のみ1ドリンク付き)
<第2・3回 予告>3月8日(金)「夜空の向こうがわへ行ってみようー宇宙への入り口ー」 4月12日(金)「Let's 宇宙ピクニック」

特別研究室 ミニ通信

2013年1月7日(月)～3月17日(日) 内田嘉吉没後80周年企画展示 「内田嘉吉と誠ー近代日本官僚の足跡と父の背中ー」

内田嘉吉没後80年にあたる2013年、内田文庫の本の中から、彼の数々の事業を紹介するとともに、子息・内田誠から見た父・嘉吉にも焦点を当てて、多角的に内田嘉吉の人生に迫ります。

- 展示内容(予定)
- ①内田嘉吉と海軍行政:『海の日本』など
 - ②台湾総督府での内田嘉吉:『台湾蕃族図譜』など
 - ③都市研究会と産業立国:『都市公論』、『化学工業博覧会誌』など
 - ④教育者・内田嘉吉:『東京商業学校五十年史』など
 - ⑤内田嘉吉に連なる人々:後藤新平、洪沢栄一、柳生一義、下村宏など
 - ⑥嘉吉と誠:『父』、『内田隆作文集』など


洋上の「父」

内田嘉吉(1867～1933)は通信官僚として視察や会議など、十数回の長期にわたる海外出張に出かけています。海外旅行といえは船だった時代の旅の様子は、一人息子・内田誠の『父』にもたびたび登場します。内田嘉吉はデックゴルフが好きで船上での楽しみとしていました。写真は1927年8月、大洋丸にて、デックゴルフのあとくつろぐ内田嘉吉です。




日比谷カレッジ講座 『霞が関の歴史と建築を訪ねて』ご報告

11月21日(水)、開催した館外講座。午前中、『霞ヶ関歴史散歩』(中公新書)の著者・宮田章さんに霞が関官庁街の歴史をお話いただき、午後は当館を出発し、霞が関、虎ノ門、官邸前、法務省赤レンガ棟まで、建物の特長やいわれを確認しながら、日頃なじみの薄い官庁街を歩きました。紅葉の中で、歴史と景観を楽しめた実りある一日でした。(主催:NPO法人「建築から社会に貢献する会」)



コンシェルジュより

「初詣」とは年明け最初の参拝をいい、「正月三が日」までや「1月中」など特に決まった事はなく、各地域や神社・仏閣などで様々な考え方があろうです。また多数参拝すれば色々なご利益があるという説もあります。コンシェルジュカウンターでは千代田区と近隣の神社・仏閣などのご紹介MAPを配布しています。お近くで日頃の感謝や2013年の無事と平安の祈願などのご参考にどうぞ。



SHOP & CAFE 1階ショップ&カフェ、地下1階ダイニングからのお知らせ

地下1階ダイニングと1階ショップ&カフェが2013年1月にリニューアルオープンします。ダイニングは落ち着いた雰囲気はそのままに、メニューを刷新してよりリーズナブルに。ショップ&カフェは、席数も増やして装いもあらたにお客様をお迎えします。右記の通り、それぞれ工事によるお休み期間をいただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、新しくなるダイニングとショップ&カフェにどうぞご期待ください。

<お休み(工事)期間>
■ダイニング:2012年12月26日(水)～2013年1月6日(日)
■ショップ&カフェ:2013年1月7日(月)～1月21日(月)
<新規オープン日>
■ダイニング:2013年1月7日(月) ■ショップ&カフェ:2013年1月22日(火)